（別記）

令和８年度みなべ町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は、和歌山県の中部に位置し、温暖で降水量が多い気象条件を活かし、古くから果樹栽培（うめ）が盛んに行われ、ブランド果樹の一大産地を形成している。令和７年度の耕地面積は 2,330ha、うち水田面積は 171ha、水稲作付面積は 164ha である。（令和７年度耕地及び作物統計調査、農林水産省データ）

近年、台風や豪雨などの気象被害や鳥獣被害による生産量及び収入の減少が見られる。生産面では、主産物である梅は傾斜地での生産が多く、担い手の身体的負担が大きい。また、担い手の高齢化も進んでおり、労働力の確保が課題となっている。こうした状況を踏まえ、生産性・収益性の向上を目指すべくミニトマトやえんどう等との複合化を進め、経営の安定化を図っている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

・地域特性を踏まえつつ、収益性の高いうめ、えんどう等地域振興作物の生産を重点的に推進するとともに、産地交付金等を活用した生産振興を図る。
・生産者の労力を軽減し、高収益作物の生産拡大を図るため、省力・低コスト化につながる生産技術の導入を推進する。
・高齢化等に伴う耕作放棄地を抑制するため、地域振興作物の作付支援や、農地中間管理事業の活用等により農地の集積・集約化を進め、不作付地の解消を目指す。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

水田台帳等を活用して作付状況の点検を実施し、水稲作に活用される見込みのない農地については、畑地化支援を含め検討する。

なお、担い手への耕作地の集積（作業の効率化）や雑草・連作障害の抑制等を目的に、水稲と転換作物の作付を実施している農地については、計画的なローテーションを行うよう地域の状況を踏まえて検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

主食用米は、生産数量参考値に沿った作付面積を確保し、需要に応じた生産に取り組むとともに、高品質安定生産を推進する。

（２）備蓄米

（３）非主食用米

ア　飼料用米

イ　米粉用米

ウ　新市場開拓用米

エ　WCS 用稲

オ　加工用米。

（４）麦、大豆、飼料作物

（５）そば、なたね

（６）地力増進作物

（７）高収益作物

野菜、花き、果樹等は、本地域の農業において占めるウエイトが高く産出額も大きい。特にうめとえんどうは収益性が高く、地域振興作物として位置づけた上で、作物転換の推進及び生産振興を図る。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
	(R7)	うち二毛作	(R8)	うち二毛作		うち二毛作
主食用米	95	0	107	0	107	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	0	0	0	0	0	0
米粉用米	0	0	0	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	0	0	0	0	0	0
麦	0	0	0	0	0	0
大豆	0	0	0	0	0	0
飼料作物	0	0	0	0	0	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	0	0	0	0	0	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	6.98	0	8.5	0	8.5	0
・野菜	5.47	0	5	0	5	0
・花き・花木	0.04	0	1	0	1	0
・果樹	1.47	0	2.5	0	2.5	0
・その他の高収益作物	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
畑地化	0	0	0	0	0	0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	地域振興作物 （うめ、えんどう）	地域振興作物の作付支援	交付面積	(令和7年度)102.79a	(令和8年度)140a
2	地域振興作物 （うめ、えんどう）	地域振興作物の 作付拡大支援	拡大面積	(令和7年度)156a	(令和8年度)197a
3					

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：和歌山県

協議会名：　みなべ町地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域振興作物の作付支援	1	31,000	別紙のとおり	作付面積に応じて支援
2	地域振興作物の作付拡大支援	1	6,000	別紙のとおり	作付を拡大した面積へ加算助成

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別表1

みなべ町地域農業再生協議会　地域振興作物			
うめ	えんどう		